

＜クラウド実験教室第2回：福井市松本公民館、「光と空気のサイエンス教室」：令和8年2月7日（土）、

10:00～12:00 に実施＞

・本クラウド事業「地域で作る小さな科学館」では、実験教材を開発しながら、児童のための実験教室を開催しています。今回の光の実験では、初めに白色平行光をガラスプリズムやCD回折格子に当て赤、黄色、緑、青の色に分かれることを体験しました。次にこの原理を使って簡易CD分光器を組み立て（各自持ち帰り）、光源の種類を色々変えて光スペクトルを比較観察しました。

・空気に関する実験では、段ボールで作った空気砲を使って物体の打ち出しや、煙を入れてリング状の輪を作って観察しました。大型空気砲で大きな煙の輪（直径約30cm）を打ち出し大ホールの端から端まで飛ばし、歓声を上げました。大気圧を可視化する実験や空気の重さを測定する実験等もしました。参加者は児童5人、大人6人、スタッフ7人（NPO5人、公民館2人）に加え、福井テレビの取材も入って大変賑やかで楽しい実験教室となりました。



実験教室の初めに、スライドを使って実験内容の説明



机上の箱は子どもたちが組み立てた簡易CD分光器



色々な光源の光スペクトルを観察する児童、写真左はテレビ取材スタッフ（音響係）



空気砲から物体の打ち出し



空気砲を打ち出し、薄い黒シートに当てへこみを見る



直径約30cmの煙の輪がゆっくり動く



大気圧を体験する実験

<実験教室に使用したテキスト（全 10 ページ）の表紙のコピ>

## 松本公民館□子ども教室←

### 光と空気のサイエンス教室←

主 催 : 福井市松本公民館←

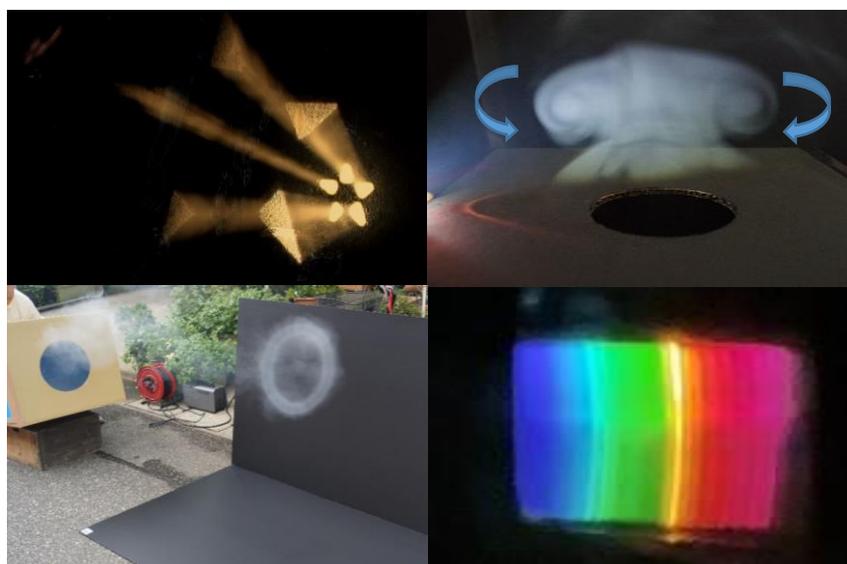
共 催 : NPO ふくい科学学園←

(福井県 2025 年度ふるさと納税による新事業創出支援事業 : ←

「地域で作る小さな科学館」、実験教室第 2 回) ←

開催場所 : 福井市松本公民館大ホール←

□□□□□・□□開催日時 : 令和 8 年 2 月 7 日 (土)、午前 10 時~12 時←



煙箱の中に見える光の立体図形 (左上)、空気砲の渦 (うず) を見る (右上)、大型空気砲を打ち出す (左下)、花火の発光スペクトル (右下)

児童の保護者へのお願い : テキスト中の漢字にルビを打っており

名前